

# 国際交流基金助成事業報告書

薬学部 5年次 S.Y

## 1. 目的

本研修に参加した目的は、英語での会話力を向上させること、授業や日常生活の中で英語を実際に使う機会を増やすこと、そして様々な国の学生と交流し文化の違いを学ぶことです。留学先としてマルタを選んだ理由は、英語を学ぶだけでなく、多国籍な環境の中で様々な国の学生と交流したいと考えたためです。マルタにはヨーロッパや南米など世界各国から学生が集まっており、英語を共通言語としてコミュニケーションを取ることができます。英語圏の国に留学するだけでなく、異なる文化や価値観を持つ学生たちと関わることで、自分自身の視野を広げたいと考え、本研修への参加を決めました。

## 2. 語学学校について

私はマルタにある語学学校「Gateway School of English」に通いました。本校は多くのクラスが設けられており、午前・午後を通して授業が行われている学校です。

受講した授業は通常授業と会話授業で、いずれも1コマ90分です。私は月曜日から金曜日まで、通常授業を2コマ、会話授業を1コマ、毎日受講していました。

通常授業では、スピーキングと文法を中心に学習が進められ、お題に沿ってペアで意

見交換を行う活動が多くありました。既に知っている文法もありましたが、より自然な表現を学ぶことができ、とても有意義でした。会話授業では文法説明はほとんどなく、会話を中心に進められ、実践的に英語を使う機会が多くありました。

クラスについては、留学前半は日本人が半数ほどを占めていましたが、後半になると日本人はほとんどおらず、コロンビアをはじめとした様々な国の学生が在籍していました。そのため、多国籍な環境の中で英語を使う機会を多く持つことができました。

また、通常授業・会話授業ともに先生方は生徒一人ひとりに目を配り、親身に指導してくださったため、安心して学習に取り組むことができました。



### 3. 滞在先（寮生活）

滞在先の寮は学校の隣にあり、通学にとっても便利でした。キッチンが共用スペースとなっており、昼食や夕食はそこで自炊していました。また、朝食はビュッフェ形式で

提供されており、その場で他の学生と交流することができました。

一方で、洗濯機が1台しかなかったため、不便に感じることもありました。しかし、全体として快適に生活することができました。



#### 4. 語学研修以外の経験

語学研修以外では、マルタの歴史的都市であるイムディーナを訪れました。イムディーナは「静寂の街」と呼ばれ、16世紀までマルタの首都であった場所です。中世の街並みが現在も残っており、歩いているだけで歴史を感じることができる魅力的な都市でした。



## 5. 研修を通して得たこと

今回の留学を通して、英語を話すことの楽しさを実感することができました。留学前は英語に対して苦手意識があり、話す機会があっても避けてしまうことが多くありました。しかし、現地では周囲の人々が温かく受け入れてくれたため、自分から英語で話す勇気を持つことができました。

また、異なる文化を持つ人々の考え方や生活について知ることは非常に興味深く、積極的にコミュニケーションを取る姿勢が身につきました。自分の言いたいことがあっても適切な表現が分からない場面では、より一層英語を学びたいという意欲が高まりました。

日本に帰国後は英語を使用する機会が限られるかもしれませんが、今回の経験を活かし、今後も継続して英会話の学習に取り組んでいきたいと考えています。また、この留学を通して自分の意識が前向きに変化したことが、最も大きな成果だと感じています。

最後に、本研修において貴重な経験を得ることができたのは、国際交流基金の助成によるものです。ご支援いただいた関係者の皆様、ならびに手配をくださった学生課の皆様、助成を認めてくださった先生方に心より感謝申し上げます。